

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: グリーンアリーナ神戸 Eコート

試合区分: No. 301 少年男子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: 御手洗 亮

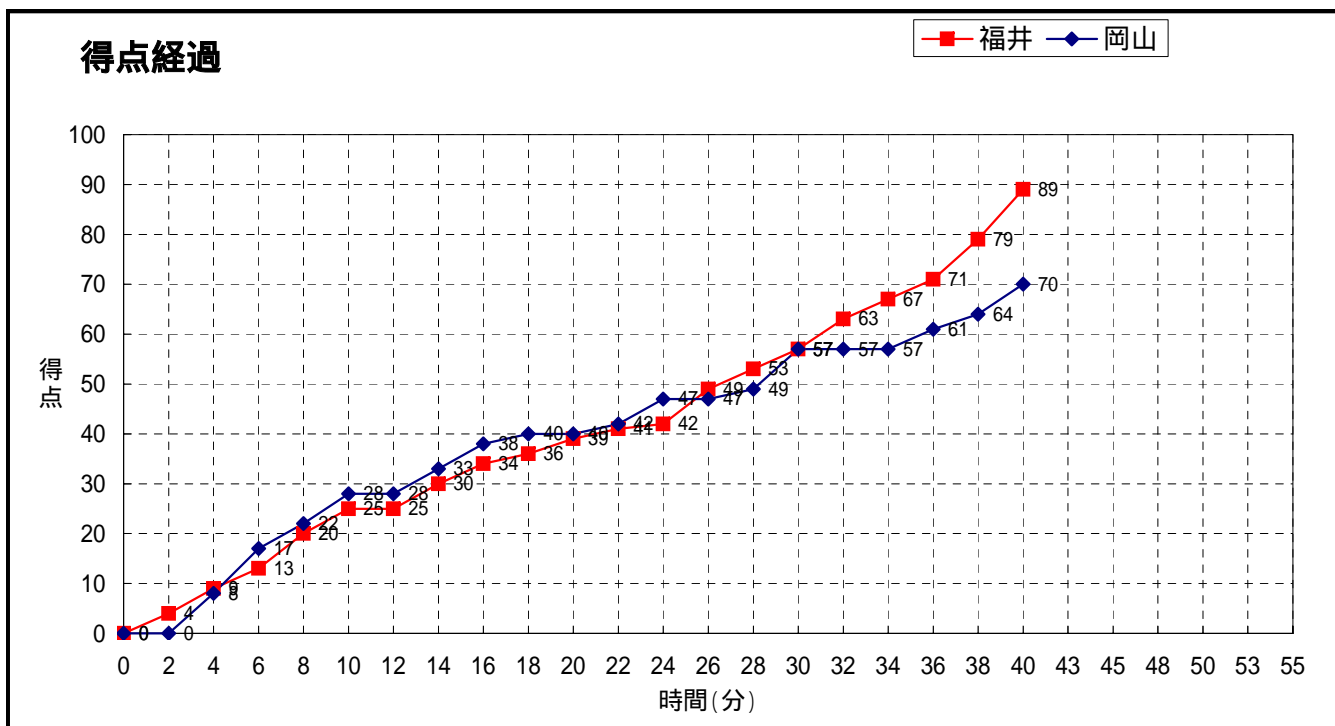
開始時間: 10:00

副審: 中村 充宏

終了時間: 11:21

福井						岡山									
89						70									
25 -st1- 28						25 -st1- 28									
14 -2nd- 12						14 -2nd- 12									
18 -3rd- 17						18 -3rd- 17									
32 -4th- 13						32 -4th- 13									
-OT1-						-OT1-									
-OT2-						-OT2-									
-OT3-						-OT3-									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		八木 昌幸	9	1	1	4	0	4	*	竹原 泰広	37	6	8	3	2
5	*	井手 勇次	7	1	1	2	3	5	*	石田 裕貴	11	3	1	0	2
6	*	馬 隆	32	0	15	2	2	6		乙倉 章浩	0	0	0	0	0
7		李 天宇	-	-	-	-	-	7		山野 俊介	0	0	0	0	1
8	*	多嶋 朝飛	23	2	8	1	3	8	*	山本 達也	17	1	7	0	3
9	*	篠山 竜青	13	1	4	2	1	9	*	西谷 亮一	3	1	0	0	1
10		永手 ワシントン	3	0	1	1	0	10		藤高 竜一	0	0	0	0	3
11	*	松本 陽準	0	0	0	0	1	11		平石 貴博	0	0	0	0	1
12		佐々木 陽	0	0	0	0	0	12		岸本 将也	0	0	0	0	0
13		吉岡 良太	0	0	0	0	0	13		佐藤 健太	0	0	0	0	0
14		佐藤 雄太郎	0	0	0	0	0	14		佐藤 勇次	0	0	0	0	0
15		赤石 健介	2	0	1	0	0	15	*	藤田 竜也	2	0	0	2	3
コーチ		津田 洋道						コーチ		岸本 哲也					
合計			89	5	31	12	10	合計			70	11	16	5	16

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両チーム共ディフェンスはマンツーマン。両者脚力を生かした巧みなディフェンスを展開。先制したのは福井#8多嶋、#9篠山が連続スティールに成功。これに対し岡山は#8山本が3Pシュートで応戦。更に#4竹原も3Pシュートを決め一進一退の攻防が続く28-25岡山のリードで終わる。

第2ピリオド、両チームのディフェンスは、更に激しさを増し、開始早々2分間はこう着状態が続く。岡山#5石田が3Pシュートを決め得点が動いた。福井も#6馬がリング下での力強いシュートを決め追撃。すばらしいリング下のリバウンドの競り合いも続き、岡山がかろうじてリードを保ち終了した。

第3ピリオド、開始直後福井#9篠山が見事なドリブルインシュートを決め、福井逆転に成功。しかし、岡山もさすが#8山本がポストからシュートを決め、両者互角のゲーム展開となる。白熱したプレーが続き、57-57の同点で終わる。

第4ピリオド、このピリオドに入りゲームが大きく動いた。福井#8多嶋のスティールからのドリブルシュートを皮切りに、点差がつき始めた。福井はプレスディフェンスを展開。要所要所のダブルチームも功を奏し、追いつく岡山を苦しめた。岡山#4竹原の3Pシュートを中心に追撃するが、89-70と福井がこの好ゲームを制した。

担当者: 竹林 宏倫(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会